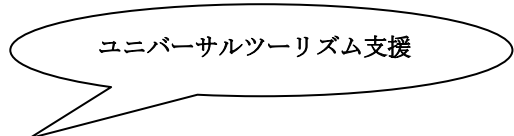


平成30年2月8日
(地独)京都市産業技術研究所
〔担当:経営企画室〕
〔電話:326-6100〕
京都市産業観光局
〔取次:新産業振興室〕
〔電話:222-3324〕



<触知図と音声タッチペン 全体図>

<凹凸印刷部分 拡大図>



元離宮二条城における「点字・触知図」の試作品完成!

この度、(地独)京都市産業技術研究所(以下「産技研」という。)及び大平印刷㈱(京都市伏見区)で、平成29年10月から共同研究を進めてきた元離宮二条城の点字・触知図の実用試作品が完成しましたので、お知らせします。

本共同研究は、社会福祉法人京都ライトハウスと元離宮二条城事務所の協力のもと、京都観光におけるユニバーサルツーリズム(※1)の観点から、視覚に障害がある方にも京都観光をより一層お楽しみいただくために行ってきたものです。「凹凸印刷で建物や地形を表現する技術」と「音声タッチペンシステム」を採用し、ユニバーサルデザインの更なる進化を目指しました。

今後は、実用化のために試作品のテストを重ね、ブラッシュアップしていきます。

(※1)ユニバーサルツーリズムとは、すべての人が楽しめるよう創られた旅行であり、高齢や障害等の有無にかかわらず、誰もが気兼ねなく参加できる旅行を目指しています。

<画期的な印刷技術を採用したユニバーサルデザインの点字・触知図>

産技研、大平印刷㈱で行っている点字・触知図の企画、製造及びデザイン開発の共同研究では、視覚障害に対応するだけでなく、取り扱いや表示内容の認識が容易で、すべての方に優しい点字・触知図の開発を目標としました。更に進化したユニバーサルデザインを実現させるために、今回初めて「UVオフセット点字印刷」(※2)と「音声タッチペン」(※3)を併用しました。これらの技術の特性を生かして、産技研では、認識しやすい色使いや点字以外の凹凸で「建物」や「堀」などの表現、さらに音声タッチペンによる音声案内の配置など、点字を認識できない方にも広く対応可能にするなど触知図のレイアウト全般をデザインしました。

なお、大平印刷㈱では、二条城で得た実用試作品の成果をいかし、京都市内の主要な観光地域の点字・触知図も制作したいという意向であり、また多言語化の対応の検討など、産技研も引き続き本取組を支援していきます。

(※2) 画期的な印刷技術

「UVオフセット点字印刷」(欧文印刷㈱(東京都)の保有技術)は、視覚障害のある方でもない方でも共用でき、従来技術と比べ、早く大量に印刷することが可能です。

(※3) 音声タッチペンシステムの応用

触知図の点字部分に音声ペンの先が触れると、触れた箇所の音声案内を行う技術も併用しています。今後は多言語化対応の検討も可能になっています。